

# 市議会だより



香澄亭(香澄公園) 撮影者:土屋 久夫 様  
コメント:紅葉した大樹と並び建つ東屋、西日を受けて、一幅の絵画のようです。

## 表紙写真募集!

市内で撮影した風景、イベント等の写真で表紙を飾りませんか?

応募方法等について、詳しくは12ページまたは市議会ホームページをご覧ください

## 第3子以降の市立小中学校給食費無償化補正予算を可決!!

習志野市議会

検索

令和4年9月定例会が、8月30日から9月28日まで開催されました。

市長から提出された議案18件が審議され、全ての議案が可決・適任となりました。

また、発議案が3件、請願・陳情については8件が審議されました。

市政に対する一般質問は、20人の議員が5日間にわたり行い、諸問題について活発な議論が展開されました。

### 主な内容

	ページ
定例会の概要	2
一般質問	3~10
議決結果一覧表	11~12
お知らせ	12



# 9月定例会 可決された主な議案

議案第33号 令和4年度習志野市一般会計補正予算(第3号)

③県立習志野特別支援学校の教室拡大に伴う袖ヶ浦東児童会場の移転改修工事費等

議案第57号 令和4年度習志野市一般会計補正予算(第4号)

衛生費

概要  
これら2件の議案により、歳入歳出それぞれ17億3千847万円を追加し、歳入歳出予算の総額を661億7千4万1千円とするものです。

①オミクロン株に対応した新型コロナウイルススワクチン接種に係る経費  
②新清掃工場建設に当たり、環境影響評価及び施設整備基本計画策定に早期に着手するための経費

主に次の項目に関し歳出予算の補正を行うものです。

①第3子以降の市立小中学校給食費無償化のための経費 (令和5年1月～3月分)

総務費  
①令和5年度実施予定の戸籍事務内連携に対応するための戸籍情報システムの改修

議案第42号 工事請負契約の締結について(仮称)消防本部消防訓練棟建設工事(建築工事)

民生費  
①物価高騰の影響が大きい住民税非課税世帯等に対する特別給付金の支給(一世帯5万円)  
②認知症高齢者グループホームなど3施設で行う防災改修工事等に対する補助

①契約金額 3億1千159万4千800円  
②契約の相手方 株式会社ナカムラ  
③工事期間 契約日の翌日から令和5年12月15日まで

議案第43号 工事請負契約の締結について(仮称)向山こども園整備工事(建築工事)

※ 1、2の工事とも、工事期間は、契約日の翌日から令和6年2月29日まで

議案第44号 工事請負契約の締結について(仮称)向山こども園整備工事(機械設備工事)

議案第45号 工事請負契約の締結について(大久保小学校校舎改築工事(建築工事))

1 建築工事

議案第46号 工事請負契約の締結について(大久保小学校校舎改築工事(電気設備工事))

①契約金額 6億9千89万2千400円  
②契約の相手方 株式会社 畔蒜(あびる) 工務店

議案第47号 工事請負契約の締結について(大久保小学校校舎改築工事(空気調和設備工事))

2 機械設備工事  
①契約金額 2億1千87万円  
②契約の相手方 株式会社 サクラ設備

1 建築工事  
①契約金額 18億400万円  
②契約の相手方 大日本土木株式会社 千葉支店

2 電気設備工事  
①契約金額 2億2千11万円  
②契約の相手方 浦安電設株式会社

3 空気調和設備工事  
①契約金額 2億5千179万円  
②契約の相手方 株式会社 習志野工業



(仮称) 向山こども園の完成予想図



大久保小学校の完成予想図

議案第48号 工事請負契約の締結について(向山小学校校長寿命化改修工事(建築工事))  
①契約金額 7億3千552万1千600円  
②契約の相手方 株式会社 ナカムラ  
③工事期間 契約日の翌日から令和7年3月31日まで

●QRコード●

9月定例会の議案の概要、発議案や請願・陳情の本文が見られます。

# 一般質問 議員と行政のQ&A

## 市民の会

他市は金銀が出るため調査を！  
45分削ってパート化は問題！

宮内 一夫

Q 清掃工場から排出される溶融メタルについて伺う。

A 他市の溶融メタルとの違いを情報収集している。

Q クリーンセンターで処理出来ないテレビ等の家電や、パソコンの処理について。

A 家電は家電リサイクル法に基づき処理される。パソコンは資源有効利用促進法に基づき処理される。

Q 電子基板の処理について。

A 破碎し溶融処理を行う。

Q 成田市は金銀が出ている。同じ処理をしていれば出ないことは考えられない。

A 成分分析で金銀はなく、6〜7割は鉄であった。

Q なぜ他市では金銀が出るのか調査すべきではないか。

A 調査には多額の事業費がかかるため、しっかり研究をしていきたい。

要望 否定的な言い方はよくない。金や銀が出た自治体だけでなく、研究者などにも伺うなど、総括的に取り組むべきである。

Q 20年以上フルタイムで働いていた人たちを、勤務時間をたった45分削ってパート化した。この問題への市長の見解を伺う。

A 国のマニュアルに基づき、フルタイムとパートに整理し、適正に運用している。

Q 処遇改善のための費用を国が出しているが、本市は処遇改善をせず改悪してしまった。ひどいやり方だ。

A 年3回のヒアリングにおいて業務量が適切か調査し、その中で制度を見直すべきことは見直す。

要望 会計年度任用職員制度は、待遇改善のために実施されたが、本市は改悪した。

Q コロナ禍での夏休み中の保育の三密対策について。

A 屋外の遊びと室内の活動を取り入れ活動を分散、行事は参加時間をずらした。昼食やおやつの際はパーテーションの設置や黙食を徹底。昼寝時は部屋を分ける、間隔を取るなどしていた。

Q 袖ヶ浦西・東小の児童会

は令和4年度から民間委託となり、放課後子供教室が併設されたが、委託への移

行による影響はあるか伺う。

A 児童は学び・遊び・基本的な生活習慣の取得に主体的に取り組んでいる。移行による大きな影響はない。

要望 役割が異なる放課後児童会と放課後子供教室の併設が、矛盾することなく保育・教育に資するよう要望。

Q 障がい者に配慮した投票

所づくりの取組を伺う。

A 投票所は付添いや介助者も入ることができ、職員によるサポートもある。投票所のバリアフリー化、目が不自由な方への点字対応、耳が不自由な方への筆談対応がある。その他、代理投票、郵便等による不在者投票制度もある。

Q 本市で暮らす外国人人口が増えているが、文化や生活習慣の違いから、周囲の理解を得られず、ごみ出しのルールや騒音など、様々な問題が起きている。外国人への対応と市民の理解促進について取組を伺う。

A 市ホームページや市民ハンドブック等、行政資料の

Q 財源がないと言っている

なら、清掃工場から金・銀を探し、財政に寄与すべきではないか？また、金・銀が出ないのであれば、なぜ出ないのか調査すべきではないか？

A 財源確保の意識を持つことは必要である。本市が行っている溶融メタルの調査は、知見の向上のため行う

要望 4000万円前後の財源が眠っているというのに、

## 新社会の会

児童保育、障がい者に優しい投票所、地域の多様性

藤崎 ちさこ

多言語化に取り組んでいる。令和4年度は行政へのニーズ等把握のため、外国人市民意識調査を実施した。この結果を分析し、必要な生活支援策を検討していく。

要望 日本人も外国人も全ての人が互いに多様性を認め合って、安心安全に暮らせるように、地域を支援する取組を要望する。

## 環境みらい

市民の声を聴き、公共サービスを司るのが行政の役割だ!!

央 重則

●QRコード●



読み取ると市議会ホームページにて議会録画中継を見ることができます。

※議会録画中継は動画配信のため、携帯端末からのなお、視聴の際は、Wi-Fi環境をお勧めいたします。

視聴の際は通信料にご注意ください。

知見のためではなくごみから宝の山を探すことを要望。

**Q** なぜ、藤崎小学校のプールを廃止するのか。教育委員会では、プールの在り方について指針はあるのか？

**A** 指針は無い。プールの有無の最終決定は、長寿命化改修工事の時に判断する。時期は未定である。

**要望** 教育委員会ではプールの在り方の指針がないのに、令和3年の谷津小の整備では施設の屋上に、令和5年に施工する大久保小の建て替えは体育館の上に設置することになっている。藤崎小の改修工事が未定では、やらないと言っているも同じ。再考を要望する。

**Q** 習志野文化ホール再建設候補地は、JR津田沼駅前決定したのか？

**A** 習志野文化ホールは、JR津田沼駅南口での再建設を優先にする。また、民間業者との協議において、市の負担軽減や旧庁舎跡地に建設した場合との差を可能な限り圧縮し、市の負担を

可能な限り軽減する。  
**意見** 習志野文化ホール再建設がJR津田沼駅南口に決定した後は、旧庁舎跡地は元の売却、貸付けとなるのか？また、旧庁舎跡地からフッ素が出て、再建設候補地が正式決定するまでの時間が延びたが、旧庁舎跡地はそのままにしていくのか？などの質問は次回に行う。

**高齢者独居世帯の増加、更なる施策の充実を！**

市角 雄幸

**Q** 2025年をめどに進められている「地域包括ケアシステム」構築の進捗状況について伺う。

**A** 高齢者未来計画では、実績評価を行いながら進捗管理を行っている。進捗状況については、おおむね順調に目標を達成できているが、コロナ禍の影響を受け、達成できていない項目もある。

**Q** 高齢者の独居世帯が増加している現状の認識と、今後の対策について伺う。

**A** 国勢調査の結果と比較すると、平成27年度の6601世帯に対し令和2年度は7787世帯。また、令和22年度には、9193世帯まで増加すると見込んでいます。今後も、現在取り組んでいる、「高齢者見守りネットワーク事業」、「認知症サポーターの養成」、「通いの場づくり」、「緊急通報サービス事業」を継続し、支援していく。

**公共建築物再生計画について**

**Q** 公共建築物再生計画については当初の試算と比較し、事業費の不足が見込まれている。また、習志野文化ホールの再建設費用は含まれていない。不足が見込まれる事業費についての認識と、今後どのように計画を見直し、対応していくのか伺う。

**A** 令和2年度から令和7年度までの第2期計画期間の事業費は、約35億円の増加が見込まれている。第3期計画以降の試算には、習志野文化ホールの再建設費用は含まれておらず、追加する必要がある。施設の老朽

の進行状況や建築資材、労務単価の上昇など事業費の増加要因が想定され、公共建築物の老朽化対策にかかる事業費は試算を上回るものと認識している。令和4年度末に向けて、後期第2次実施計画及び財政計画と整合を図りながら計画の見直しを実施していきたい。

**限りある財源・税金**

**有効に使うための政策を**

中山 恭順

**Q** 図書館に指定管理者制度を導入して10年余りが経過したが、効果が見られない。現状について伺う。

**A** 導入の効果として指定管理者による多種多様な自主事業の実施が挙げられる。

**Q** 図書の購入先及び予算の割り振りや図書の選定の権限の所在はどこか？

**A** 指定管理者の3館は習志野市書店協同組合から、中央図書館は(株)図書館流通センターから購入。令和3年度の購入費は約3千54万円。予算の割り振りや図書の選

定の権限は市の中央図書館。  
**Q** 1年間で貸出しが0回等の劇的に低い図書の数は？

**A** 蔵書39万4千685冊中、1年以内に貸出し0回の図書は21万1千677冊。

**要望** 1冊1千円と仮定すると年間3万冊も新書を購入していることになるが、市内の一等地で眠らせている。十数年何も変わっていない。1年貸出しが無い図書をしまつと、スペースが半分余るため、子どもがゴロゴロしながら本を読めたりする場や、カフェを併設する等、知恵を出してほしい。

**Q** 図書の貸出し目標は？

**A** 令和7年度末に103万7千冊としている。令和4年度の重点目標は市民1人当たり6冊としている。

**要望** 明石市はお金がないから子どもにお金をかけた。人口は本市の約1.7倍で300万冊を目標としている。図書館行政の抜本的な改善を求める。  
**Q** 防犯カメラ設置費補助金の説明会が行われたが、設



置の現状は？

**A** 説明会にきた20団体の内、複数の町会・自治体で設置を検討している。

**要望** ごみの不法投棄や犯罪現場等、設置すべき場所を町会や警察等と協議をして、来年以降改善してほしい。

## 公明党

みどりあふれるウォーカーブルなまちづくりを！

**清水 晴一**  
**Q** 樹冠の大きな美しい街路樹の育成を提案する。

**A** 美しい街路樹景観の創出に努める。

**Q** 歩きたくなるウォーカーブルなまちづくりについて。

**A** JR津田沼駅周辺地域の再開発において、歩きたいまちの実現を目指し、民間事業者と協議をしている。

**要望** 東京駅近く、丸の内仲通りのストリートパークの見学を職員に要望する。

**Q** 茜浜緑地に民間によるカフェなどの設置を提案する。

**A** 海浜地区の公園の魅力

高めるため、整備手法等の検討が必要だが、まずは実現に向け、キッチンカー等による飲食物販売を検討中。

**Q** JR津田沼駅南口地区の再開発計画における津田沼公園の整備方針を伺う。

**A** 津田沼緑地の機能を再構築するよう民間事業者に強く求めている。本市は視界に入る緑の割合、「緑視率」を上げ、一体的な緑化空間の創出を目指し、民間事業者と協議を重ね、本市の表玄関にふさわしい駅前広場の拡張整備など、新たな駅前空間の創出に取り組む。

**要望** コモレ四谷などを参考に、市のブランドとなる駅前開発を要望する。



コモレ四谷

**Q** 社交ダンスの体育館利用時の規制緩和について伺う。

**A** 近隣市では、その多くがシューズにヒールカバーを付けることを条件に、養生シートなしでの利用を認めている。今後の体育館利用は、全ての利用者の安全安心を第一に、施設管理者、利用団体と協議を進める。

誰一人取り残さない共生社会を！  
リーダーシップに期待！  
**小川 利枝子**

**Q** 防災対策は「自助」が基本だが、自力避難が困難な「重度心身障害児・者」とりわけ医療的ケアが欠かせない児・者の命を救う避難体制の整備が急務である。そこで、本市が対象市になつた「千葉県医療的ケア児等地域支援体制構築支援事業」の役割と成果を伺う。

**A** 本市の役割は、対象者の抽出と調査を実施し、調査結果から本市の具体的な施策につなげる。成果は、災害時に必要な支援内容が具体的に確認でき、本市の

医療的ケア支援が、県内市町村のモデルとして示されたことは意義が大きい。

**Q** 「調査」も「モデル」もできていて実行に至らない原因は何か。障がい者地域共生協議会での進捗を伺う。

**A** 障がい者地域共生協議会と専門部会による協議を17回行った中で、個別避難計画（仮称）ならとも避難プラン」の作成は2人目に着手したところ。今後、本市が把握する重度心身障害児・者と18歳未満発症の医療的ケアを必要とする全ての方のプラン作成を目指す。

**要望** 主体となる行政の取り組み姿勢をいま一度振り返り、きめ細かな形ある避難体制の構築を求める。

**Q** 特別支援学校の中学部と高等部の誘致について伺う。

**A** 市内で一貫して学べる環境を求めて県と協議を行ってきたが、地理的な理由や広さの面で、旧花見川第二中に新設が決定。本市への設置は、県の第3次計画期間は厳しいと認識している。

**要望** 児童生徒の進学に関わるため、保護者や学校に丁寧かつ正確な説明を求める。

**Q** 今後の特別支援教育は何に注力すべきかを伺う。

**A** 人材育成、専門性の向上、体制整備の3点に最大限の力を注いでいく。

提案が実現！給食費無償化  
第3子以降令和5年1月実施  
**眞船 和子**

**Q** 給食費無償化に係る、県の動向と本市の対応を伺う。

**A** 県の支援内容は、3人以上を扶養する世帯において被扶養者である子のうち、年齢が上から3番目以降の児童・生徒の給食費を無償化している市町村へ必要な財源の2分の1を補助するもの。本市も令和5年1月の実施に向け協議していく。

**Q** 令和5年4月以降も継続して実施していくのか伺う。

**A** 本市としては可能な限り継続の方向で協議していく。  
**要望** 小中学校全児童・生徒の給食費無償化について研究することを要望する。

※紙面の都合上、一般質問の概要を掲載しています。詳細は11月下旬公開予定の会議録でご確認いただけます。

**Q** 習志野市の文教ゾーンとして位置づけられた総合教育センターを核とする、東習志野地区再整備構想について教育長の見解を伺う。

**A** 東習志野文教地区は、習志野市の教育のまちの原点であり、文教センター構想の理念を今後も絶やすことなくつないでいくと同時に、新しい時代に求められる機能も取り込んでいきながら、未来の教育の充実を図りつつ、地域に開かれた施設整備ができることを期待したいと強く感じている。

**Q** 公共施設再生計画にある文教ゾーンにおける取組について、①小中一貫校教育を実現できる施設の合築②総合教育センターを発展的に解消したシンクタンクの併設③学校図書館と東習志野図書館の合築と民間活力の導入④東部体育館に学校教育でも利用できるプールの設置と民間活力による市民への開放⑤小・中・高等学校で利用できる室内練習場の設置など、未来志向で

チャレンジを期待したい。  
**A** 文教構想を具体的に実現することにつながっていくものと認識している。施設の複合化、共同利用などを含めて協議・検討していく。

**令和14年度稼働を目指す新清掃工場とゼロカーボンシティを**

木村 孝浩

**Q** 新清掃工場事業における環境影響評価と建設計画のスケジュールについて伺う。

**A** 環境影響評価は施設整備基本計画策定と併せて、令和4年度から7年度までを予定している。建設計画では、令和7年度、8年度に事業者の選定、令和9年度から13年度に設計・建設し、令和14年度からの稼働を目指すしている。

**Q** 「プラスチック資源循環法」の施行で、必要となった取組について伺う。

**A** プラスチックごみについては、「容器包装プラスチック」と「製品プラスチック」に大別される。新法では、新たに製品プラスチック

の分別収集・再商品化の対応が必要となった。市民・市・事業者の役割があるが、製品プラスチックは日常生活のあらゆる場面で使用されるもので、市民への負担を考慮して分別基準等を慎重に定めていく。

**Q** 6月にゼロカーボンシティを宣言したことは評価するが、これに関連して、都市部で主流の太陽光発電システムに対する取組を伺う。

**A** これまで公共施設に太陽光発電システムを設置するとともに、市民を対象に補助金を交付してきた。また、定置用リチウムイオン蓄電システムに対しても補助金を交付してきた。今後、再生可能エネルギーの導入については、重点施策の一つに位置づける予定である。

**Q** UR袖ヶ浦団地再生事業の進捗状況を伺う。

**A** 令和5年度に移転後の住棟の解体に着手、令和6年度には新たな住棟の建設を開始し、令和8年度以降に入居が開始される予定であ

る。継続管理区域の修繕工事と10基のエレベーター設置工事は令和4年度中に完了すると伺っている。

**元気な習志野をつくる会**

「教育は未来の礎」

学校教育の充実を求める

相原 和幸

**Q** いじめ・不登校の未然防止・解消に向けてどのような人材を配置しているのか。

**A** スクールカウンセラーが中学校にはおおむね週に1回程度、小学校にはおおむね2週に1回程度、県より配置されている。また、本市では、何らかの理由で教室には入れなくても学校には登校できる児童・生徒に対し、教育相談や心の居場所づくりをする支援を進めてきた。その担い手として、教育相談員を週4日程度配置している。その配置校の数については、平成19年度に各中学校に配置されて以降、現在は小学校8校にも配置している。

**Q** 確かな学力を保障する教育の推進のために、学校図書館の充実が大切であると考えますが、必要な人材は配置されているのか。

**A** 学校図書館においては、学校教育において欠くことのできない基礎的な設備であると学習指導要領に明記されており、読書活動の推進とともに、調べ学習等での活用も期待されている。学校図書館が学校における言語活動や探究活動の場となることで、学習の充実を図ることができる。また、学力と読書量に相関関係があることは、全国学力・学習状況調査の結果から読み取ることができる。学校図書館の利活用の推進に当たっては、図書館資料の充実と、学校図書館の運営等に当たる学校司書の充実が大切である。現在、市内では11名の学校司書が勤務しており、それぞれ2校から3校を担当し、1校当たり週2日程度の勤務となっている。



**要望** 全ての小中学校に対して、教育相談員及び学校司書を完全配置するよう要望する。

**市民まつりの開催、公園の維持管理、指定難病について**

高橋 正明

**Q** 令和4年度「習志野きらっと2022」の感染防止対策の概要を伺う。

**A** 令和4年度はコロナ禍の開催となるため、イベント内容の精査、場内環境や衛生管理に留意し、感染防止対策を講じ、開催に向け準備を進めている。また、検温・消毒ステーションを場内外に10か所設置し、来場者全員に検温・手指消毒の実施、連絡先の記載、接触確認アプリCOCOAの確認、リストバンドの装着により感染者の把握等を行う。会場内に感染防止班を配置し、リストバンドを装着していない人への声かけや場内放送で呼びかけ等も行う。

**Q** 若松公園に植栽されている有毒な植物「キョウチクトウ

トウ」について伺う。

**A** キョウチクトウは、自然環境に強く、都市緑化や大気環境改善に貢献している樹木である。誤って口にした場合には、吐き気、嘔吐、下痢などの症状を起す危険がある。現在、植栽されているものについては今後も注意を払いつつ、維持管理に努めていく。



キョウチクトウ

**Q** 「指定難病」に含まれない疾病について、東京都と同様に独自の医療費助成制度の導入を、千葉県に対してほしいが、市長の見解を伺う。

**A** 「指定難病」に含まれない疾病に対する独自の医療費助成制度の導入を市として千葉県に要望する。

費助成制度の導入を市として千葉県に要望する。

**SDGsの更なる推進と認知症対策の充実を！**

関根 洋幸

**Q** SDGs推進に向けた取り組みについて伺う。

**A** 「習志野市SDGs戦略」の令和4年度の策定に向け、素案の作成と職員へワークショップ形式の研修を行い、本市におけるSDGsの推進を加速化させている。

**要望** 本市のSDGs推進のためには、行政が先頭に立ち、市民への浸透を図ることは出来ない。職員への積極的な研修の実施や、多くの市内事業者と連携をするために、習志野市独自のパートナー登録制度の創設を要望する。

また、次代を担う子どもたちへのSDGs教育の支援を積極的に行うこと。併せて、戦略の延長線上にある「SDGs未来都市」の認定に向けて取り組んでいただき、令和4年6月に制定

された「大切な人を守る都市宣言」の実現が出来るように強く要望する。

**Q** 本市の認知症高齢者数の推計について伺う。

**A** 国の推計方法に基づくと、高齢者未来計画において、令和7年度には8738人、令和22年度には13118人になると見込んでいる。

**要望** 今後ますます認知症は増加していくと予測される。認知症対策として早期発見、早期治療が大切である。このコロナ禍によって高齢者の方の集いの場が減少をしていることを鑑み、通常の支援のみならず、新たな施策が必要となる。認知症サポートセンターや認知症サポート事業所の拡大はもとより、認知機能低下の予防になると思われる、eスポーツを活用した認知症対策の取組も先進自治体では行っている。新しい取組を進める一方で、認知症検査へのハードルを下げるために、検査費用の助成制度を創設するように要望する。

習志野市企業局における水道管の耐震化率と老朽化の現状！

飯生 喜正

**Q** 企業局の水道管の耐震化率と老朽化について伺う。

**A** 給水区域内における基幹管路の耐震性を示す耐震適合率は令和2年度末時点で56・3%であり、全国平均の40・7%を上回っている。また、耐用年数40年を経過した水道管は令和2年度末時点で7・7%となっており、全国平均の20・6%と比較して健全な状況である。

**Q** 設備投資をするにあたり、財源である企業局の水道料金について伺う。

**A** 一般的な家庭で使用される口径20mmの水道メーターで平均的な使用水量19m<sup>3</sup>を使用した場合、1か月当たり2521円となるが、県内水道の38事業者のうち、かずさ広域連合企業団の4つの給水を含め、41の料金設定の中で最も安価である。

**Q** 水道料金収入の過去10年間の傾向について伺う。

**A** 利用者が増加傾向の一方

※紙面の都合上、一般質問の概要を掲載しています。詳細は11月下旬公開予定の会議録でご確認いただけます。

### 都市政策研究会

で、節水意識の浸透及び節水機器の普及等により10年前の平成24年度に約18億700万円あった給水収益が令和2年度には、約16億6千万円となっている。

**Q** 給水収益が減少する中、健全な経営を図るための費用の状況について、過去10年間の推移を伺う。

**A** 10年前の平成24年度の事業費用は約18億3千500万円であったが、第1給水場の更新及び第4給水場の建設において、約57億8千万円の設備投資を行ったことにより、令和2年度は減価却費が、約1億7千800万円増加の約19億6千800万円となっている。

**要望** 将来の子どもたち、孫たち世代の負担が大きくならないよう必要な純利益を確保し、経営基盤の強化を図り、持続可能な健全経営を実現できるよう要望する。

なぜ、懲役1年執行猶予3年の市役所公務員が懲戒免職処分にならないのか！

平川 博文

**Q** 懲役1年執行猶予3年の市役所公務員が普通退職してきた。懲戒免職処分ではない。なぜなのか。当時の荒木勇市長、篠原潔助役、富合輝夫収入役が審査委員を選任している。審査委員の氏名と役職の公表を求める。

**A** 審査会の委員の役職・氏名は、総務部長が答弁した。

**Q** 習志野市長・市議会議員選挙の開票結果に、重大な疑念を抱いてきた。平成19年6月27日に千葉検察審査会（司法機関）から、選挙開票作業の改善の指摘がある。投票用紙をすりかえる実行者は候補者ではなく市役所公務員。巧妙悪質。選挙管理委員会は警察の捜査に協力していく立場にすぎない。令和4年7月参議院選挙、千葉選挙区では自民党のうすい正一氏、自民党

の猪口邦子氏、立憲民主党の小西洋之氏が当選した。国政選挙をはじめ、知事選挙などの際に、必ず不正開票選挙に対する警告文書を千葉県警などに送付している。選挙開票事務の適正化を要求した。選挙管理委員会事務局長は、選挙管理委員にどう報告したのか。

**A** 文書をコピーして、染谷雅美委員長、中野隆職務代理人、上條寿美委員、樋上雅昭委員の4名の選挙管理委員に配付した。中野職務代理人は、欠席していた。

**Q** 要請文書は市長にも送付した。確認したい。

**A** 見ている。選挙管理委員会と協調してやっていく。

### 日本共産党

霊感商法や家庭崩壊の統一協会から市民を守ろう

谷岡 隆

**Q** 統一協会（世界平和統一家庭連合）の船橋中央家庭教会のホームページに習志野市の市立学校で交流会を

開催したことが掲載されているが、経過を伺う。

**A** 学校体育施設開放事業を利用しての団体であると推測される。活動状況に問題があるという報告は受けていない。

**Q** 今回の交流会は、統一協会への勧誘につなげるための企画と考えられないか。

**A** 真意はわからない。

**Q** 公共施設が反社会的カルト団体である統一協会の勧誘に悪用される疑念がある。規則に反する利用が認められた場合は、きちんと対処することを求める。

**A** 問題がある場合、管理指導員が学校体育施設開放運営委員会会長や教育委員会へ報告する。規則違反があった場合、利用中止を命ずる規則にのっとり対応する。

**Q** 市長が統一協会の企画に参加したり、祝電送付などをしたことはなかったか。

**A** 現存する文書等で調査した結果、該当はなかった。

**Q** 安倍元首相の国葬の際、市民や市職員に弔意表明の

強制をしてはならない。

**A** 弔意表明を強制しない。

**Q** 関東大震災100年へ向け、地震による被害だけでなく、陸軍習志野支隊人収容所の設置と朝鮮人殺害、習志野騎兵連隊による亀戸事件なども軍郷習志野の歴史的事実として記録・公表し、次世代の歴史教育に生かすことを求める。

**A** 「習志野市史」において、関東大震災時に朝鮮人・中国人を無差別的な襲撃から守る保護の名目で、4千人近くを収容したことを記述している。事実・史実に基づく事柄についてはきちんと記載していくことは大切なことと認識している。

令和5年1月分から第3子以降の給食費無償化実施を検討

荒原 ちえみ

**Q** 知事は議会で学校給食費無償化について、多子世帯を対象に検討すると答弁した。市川市は「令和5年度から給食を完全無償化にする」と発表。本市も学校給



**A** 食費無償化の検討を求める。  
県は3人以上の子を扶養する世帯の被扶養者である子で年齢が3番目以降の児童・生徒の給食費を無償化している市町村に補助する。教育委員会としては、県と同様、令和5年1月の実施に向けて協議を行う。

**Q** 実籾1丁目通称「いろは坂」は、地域住民の生活道路である。「実籾商店街へ買い物に行くのに、いろは坂を利用出来ず大回りせざるを得ない」「シルバークーヤベビーカーで通れない」「階段には手すりが片側にしかない」など、安全に通れない現状がある。そこで、市有地の道路化と老朽化した階段の拡幅、両側へ手すりの設置、踏み幅を広くして高齢者や子どもが安心して通れるようにすることなど、地域住民の声を聴きながら改善を求める。

な土地となっている。現在、隣接する民有地を民間事業者による開発事業の計画が進められている。市はこの開発事業に併せて歩道の拡幅と、階段部分の改善ができないか協議を進めている。



実籾1丁目通称「いろは坂」①現在の道路と歩道。②マンシヨン建設が行われる脇の部分は市有地

**A** 必要があると思うが？  
**A** 地域の実情に合った個別訓練は重要である。町会等と連携協力しながら個別訓練、総合防災訓練に努める。  
**Q** 225団体の自主防災組織、町会・自治会単位の防災計画の策定状況は？  
**A** 災害対策基本法に基づいた地区防災計画を策定した組織は現在ない。今後は地区防災計画の意義、重要性の周知を図り、本制度の普及・啓発に努める。  
**Q** 年齢とともに「聞こえ」が心配になり、外出が苦手になる等の問題がある。船橋市や浦安市では、聴力低下により日常生活に支障がある高齢者が、補聴器を購入する際の費用を助成する制度がある。本市でも制度導入を求めるがいかがか。  
**A** 高齢者への市単独の助成制度導入については、国や県、近隣市の状況を注視し、慎重に対応していく。  
**Q** 市内の難聴者の推計把握はしているのか？  
**A** 市では把握していないが、

長寿医療研究センターは日常生活に支障があるレベルの難聴者の割合は、70代男性で5人に1人、女性で10人に1人と推計している。  
**Q** この数字を本市に当てはめると、難聴者は70代男性が1740人、70代女性が1058人となる。65歳以上の高齢者全体で考えたとこの数倍になる可能性がある。実態把握のため、本市独自に健診で聴力検査を実施することを求める。  
**A** 聴力検査は国の示す基準にないため、健康診査として実施はしていない。

### 民意と歩む会

物価高で家計が苦しい  
給食費無償化を全ての子どもへ  
**Q** 憲法26条で義務教育は無償とあるが、授業料と教科書のみに限られる。憲法に則り義務教育はもっと無償であってほしい。県では、第3子以降の給食費を無償化する市町村へ、財源の2分の1を補助するとしているが、本市の対応を伺う。  
**A** 県と同様に令和5年1月から、第3子以降の給食費無償化へ向け協議している。  
**要望** 本市の第3子以降の小中学生は約1400人である。全体では13147人であるため、約1割しか恩恵を受けられない。給食費の年額は小学校で56430円、中学校で62415円もかかる。全ての子どもへの給食費無償化を要望する。  
**Q** 給食費未納の原因が生活困窮である件数を伺う。  
**A** 延べ179件である。  
**要望** 生活困窮の179件は就学援助制度へ繋がっていくことが必要である。猛烈なアプローチを求めたい。  
**Q** 就学援助の申請が認められない理由と件数を伺う。  
**A** 所得基準額の超過が理由。件数は令和3年度で35件。  
**要望** 就学援助の所得制限により、ボーダーラインにいる家庭に給付されない現象がある。衝撃的な物価上昇が家計を苦しめている。就

※紙面の都合上、一般質問の概要を掲載しています。詳細は11月下旬公開予定の会議録でご確認いただけます。

学援助の所得基準は生活保護の1・3倍だが、これをもっと拡大し多くの人が無償化の恩恵を受けられるよう望みたい。また、食育の観点からも給食費の完全無償化を願う。給食費無償化で年間数万円の浮いたお金を塾等に使うことができる。先進3市では、無償化の効果

が人口増になり税収アップに貢献している。家計を助ければ巡り回って経済波及効果が出てくる。本市も給食費無償化へ向け決断するよう要望する。

### 長期化しているコロナ禍 子どもたちへの影響について

宮城 壮一

Q コロナ禍が長期化し、常にマスクをしていることが当たり前となり、マスクの着用が必要でない場合でも心理的な面からマスクを外せない子どもたちがたくさんいる。長時間の不適切なマスクの着用は、児童・生徒の心身へ悪影響を及ぼしてしまうことは明らかであ

り、マスクの着脱については、教育委員会が正しい知識を子どもたちに示して行くことが非常に重要だと考えるが見解を伺う。

A マスクの着用が必要ない場面においても、マスクを外せなくなっている児童・生徒がいることも事実である。今後「マスク着用の意味」や「なぜこの場面ではマスクを外してもよいのか」、また、マスクを外せない児童・生徒に対しては、適切に外すことが出来るように、学校を通じて正しい知識を指導していく。

Q コロナ禍の前と後では子どもの抱えるストレスが大きく異なると思われる。学校ではどのように対応しているのか。

A 長期化する新型コロナウイルス感染症への感染防止対策が、児童・生徒の心身に与えた影響は少なくない。人との交流を制限されたことや、学校行事や部活動などが思うように出来なかったことで、児童・生徒は多

くのストレスや悩みを抱えている。学校では、臨時休業の際には、定期的な家庭訪問や電話連絡による見守りを実施した。休業明けには直ちに日程や期間を決めて、児童・生徒全員と個別の教育相談を実施するなど、一人一人と向き合う時間を確保してきた。また、必要に応じて、スクールカウンセラーや教育相談員を活用した相談も実施している。

### 真 政 会

やる気！本気!!のまちづくり

(本市の魅力を発信するために)

佐々木 秀一

Q ボランティア活動について伺う。

A 市民ニーズの増大と多様化により、ボランティアの力が強く求められている。本市としては、関係機関、民間事業者、地域コミュニティ等と連携し、安心・安全な市民生活に資するため、支援に努める。また、負担軽減や担い手不足の解消に

資する方策を研究していく。行政手続きの一元化について伺う。

A 市民の利用が多い窓口サービスは、庁舎の低層階に配置し、案内機能と窓口機能並びに相談機能を充実させるとともに、効率的な事務手続きを進める組織体制によって利便性向上を図る。死亡後手続きについては「おくやみハンドブック」を活用した分かりやすい窓口案内に努めるとともに、

先進市の事例を参考に、本市における同様の取組の可能性について検討する。

Q 市内の人口推移について。

A 人口の増減推移を注視し、人口増減の要因や背景を分析していくことが必要。後期基本計画の重点事項に基づき各施策を推進するとともに、人口推移を注視し、幅広い観点から本市の将来戦略に及ぼす影響を見据えた人口減少抑制策に努める。



### 立崎誠一議員 逝去

立崎誠一議員（87歳、民意と歩む会）におかれましては、令和4年9月5日にご逝去されました。昭和46年の初当選以来、9期35年余務められ、その間、常任委員会副委員長、特別委員会委員長などの要職を歴任され、本市の発展に多大なる貢献をされました。ここに哀悼の意を表し、謹んでご冥福をお祈りいたします。

Q 学校給食について伺う。

A 物価高騰に対応するため、地方創生臨時交付金を活用し、賄材料費を増額する予算の議決をいただいた。



《令和4年9月定例会議決結果一覧表》

○…賛成 ×…反対  
(枠内の数字は、会派内での人数)

件名		本 会 議										委 員 会		
		議決結果	元氣な習志野をつくる会	真政会	公明党	環境みらい	日本共産党	民意と歩む会	市民の会	新社会の会	都市政策研究会	付託委員会	採決結果	
議案番号	議案													
33	令和4年度習志野市一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	一般会計 予算特別	可決	賛成 多数
34	令和4年度習志野市下水道事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	特別会計 予算特別	可決	全員 賛成
35	習志野市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務	可決	全員 賛成
36	習志野市建築関係手数料条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	都市環境	可決	全員 賛成
37	習志野市議会議員及び習志野市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務	可決	全員 賛成
38	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教福祉	適任	全員 賛成
39	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教福祉	適任	全員 賛成
40	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教福祉	適任	全員 賛成
41	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教福祉	適任	全員 賛成
42	工事請負契約の締結について((仮称)消防本部消防訓練棟建設工事(建築工事))	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	総務	可決	全員 賛成
43	工事請負契約の締結について((仮称)向山こども園整備工事(建築工事))	可決	○	○	○	○	×	○	○	×	×	文教福祉	可決	賛成 多数
44	工事請負契約の締結について((仮称)向山こども園整備工事(機械設備工事))	可決	○	○	○	○	×	○	○	×	○	文教福祉	可決	賛成 多数
45	工事請負契約の締結について(大久保小学校校舎改築工事(建築工事))	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	文教福祉	可決	全員 賛成
46	工事請負契約の締結について(大久保小学校校舎改築工事(電気設備工事))	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	文教福祉	可決	全員 賛成
47	工事請負契約の締結について(大久保小学校校舎改築工事(空気調和設備工事))	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	文教福祉	可決	全員 賛成
48	工事請負契約の締結について(向山小学校長寿寿命化改修工事(建築工事))	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	文教福祉	可決	全員 賛成
49	財産の貸付けの変更について(習志野市立袖ヶ浦東小学校建物)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教福祉	可決	全員 賛成
57	令和4年度習志野市一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	付託せず		
受理番号	請願・陳情	議決結果	元氣な習志野をつくる会	真政会	公明党	環境みらい	日本共産党	民意と歩む会	市民の会	新社会の会	都市政策研究会	付託委員会	採決結果	
101	「習志野市における令和4年の死者数増加」の原因調査を求める陳情	不採択	×	×	×	×	○	×	○	×	×	文教福祉	不採択	賛成 少数
103	習志野市議会議員の定数を5名削減することを求める請願	不採択	×	×	×	×	×	○	×	×	×	議会運営委員会	不採択	賛成 なし
104	習志野演習場へのオスプレイ飛来及び訓練と船橋市・八千代市・習志野市上空通過に反対する陳情	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	×	総務	不採択	賛成 少数
105	習志野市議会の定数削減を行わない事を求める陳情	不採択	×	○	×	○	○	×	○	×	×	議会運営委員会	採択	賛成 多数
106	水田活用交付金の見直し撤回、米価下落対策、農業資材高騰対策などを求める陳情	不採択	×	×	×	○	○	×	○	○	×	協働経済	不採択	賛成 少数

[11ページからの続き]

受理番号	請願・陳情	議決結果	元気な習志野をつくる会								付託委員会	採決結果		
			真政会	公明党	環境みらい	日本共産党	民意と歩む会	市民の会	新社会の会	都市政策研究会		不採択	賛成少数	
107	消費税減税とインボイス制度の実施中止を求める陳情	不採択	×	×	×	×	○	○	○	○	×	総務	不採択	賛成少数
108	令和4年2月実施の「NTTドコモdポイント50%還元キャンペーン」に関する説明を求める陳情	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	○	協働経済	採択 送付	可否同数 (委員長 裁決)
109	加齢性難聴者の補聴器購入助成制度創設を求める陳情	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	○	文教福祉	採択 送付	可否同数 (委員長 裁決)
発議案番号	発議案	議決結果	元気な習志野をつくる会								付託委員会	採決結果		
			真政会	公明党	環境みらい	日本共産党	民意と歩む会	市民の会	新社会の会	都市政策研究会				
1	安倍元首相の国葬の実施中止を求める意見書について	否決	×	×	×	○ 3 ×1	○	○ 1 ×1	○	○	×	付託せず		
2	習志野市議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定について	否決	○	×	×	×	×	○	×	○	○			
3	世界平和統一家庭連合(旧統一教会)と政治家の癒着を究明し、決別を求める意見書について	否決	×	×	×	○	○	○	○	○	○			

※付議案件のみ掲載しております。 ※議長(「元気な習志野をつくる会」清水大輔)は原則として採決に加わりません。

おめでとう! 市議会議長賞贈呈



習志野高等学校 2年生 長洲 百香 さん  
 ・令和4年度全国ジュニアカヌースラローム岡山大大会  
 女子K-1 総合の部 第1位  
**CAC RG**  
 ・第18回アジアジュニア新体操選手権大会  
 種目別ボール5 金メダル、種目別ロープ5 銀メダル  
 7月19日(火)市庁舎にて議長表彰を行いました。  
 (写真(左)は、習志野高等学校 長洲 百香さん  
 写真(右)は左から、習志野市立第二中学校 初根 鈴乃さん、  
 ※学年・所属は表彰時 習志野市立第六中学校 清水 優羽さん)

表紙の写真を募集  
 しています!

**募集内容**  
 年4回(2月、5月、8月、11月)発行の「ならしの市議会だより」の表紙を飾る、市内で撮影した四季折々の風景、町並み、名所、イベント等の写真。  
**応募資格:** 習志野市在住、在勤又は在学の個人とします。(習志野市に縁のある方も可です。)  
**受付期間:** 通年で受付しています。  
**応募方法:** メモ用紙等(電子メールの場合はメール本文)に、次の必要事項を明記のうえ、写真と一緒に習志野市議会事務局宛てに郵送、持込み又は電子メールのいずれかの方法によりご応募ください。  
 ●写真のタイトル ●撮影場所及び撮影年月日  
 ●撮影者の住所、氏名及び電話番号  
 ※紙面の都合上、カラー・横撮りのものに限りません。

**応募・問合せ**  
 習志野市議会事務局庶務課  
 住 所 : 〒275-8601 習志野市鷺沼2丁目1番1号  
 電 話 : 047(453)9232  
 メール : gikai-2@city.narashino.lg.jp

12月定例会の予定

開 会 11月25日(金)  
 午前10時から

請願・陳情受付は 11月24日(木) 午後5時15分まで

次回の「ならしの市議会だより」は、2月1日(水)発行予定です

「ならしの市議会だより」は、新聞折り込みでお届けするほか、公民館、図書館等の市内公共施設や、市内駅(JR津田沼、JR新習志野、京成津田沼、谷津、京成大久保、実碓)で配布しています。ポスティングサービスをご希望の場合は、お問い合わせください。

○ ○ 平川博文	○ ○ 藤崎 ちさこ	○ ○ 宮内 一夫	○ ○ 入荒谷 沢原岡 俊ちえ 行み隆	○ ○ 立木宮 崎村城 誠 壮 一孝一	○ ○ 中市市央 山瀬角 恭健雄重 順治幸則	○ ○ 真布清水小 船施水村川 和孝晴孝利 枝子一浩子	○ ○ 佐齊荒鮎宮 々木藤木川本 秀賢和由博 一治幸美之	○ ○ 高関清飯相田 橋根水生原中 正洋大喜和真 明幸輔正幸郎	○ ○ 元気な習志野をつくる会	● ● 会派別議員名 ○ ● 議会報編集委員
----------	------------	-----------	---------------------	---------------------	------------------------	-----------------------------	------------------------------	---------------------------------	-----------------	---------------------------

※令和4年9月定例会開会日時点での会派別議員名です。最新の議員名については、市議会ホームページをご覧ください。

「ならしの市議会だより」はFSC森林認証紙と環境にやさしい植物油インキを使用し、廃液を出さないCTP印刷です

